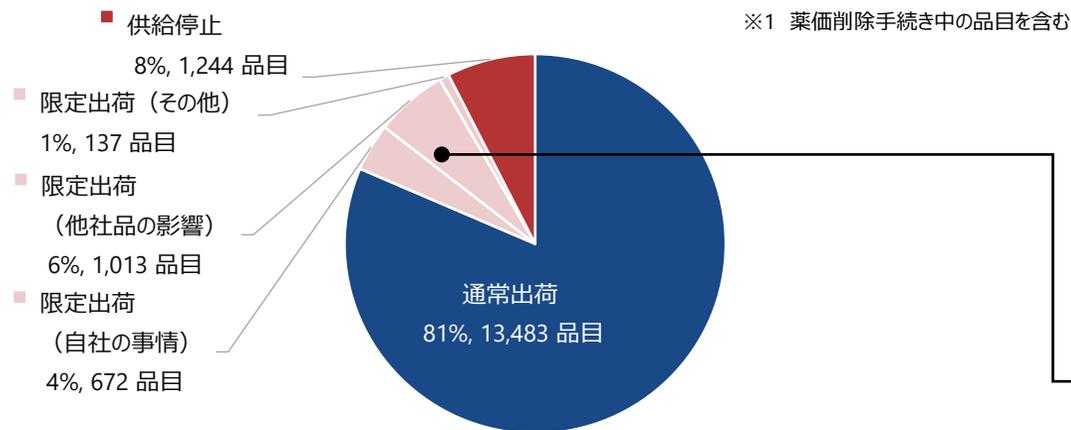


# 1 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和6年9月）

- 製造販売業者の対応状況については、調査対象17,357品目に対し、16,549品目の回答を得た。
- 結果としては、**限定出荷・供給停止が合計19%**（3,066品目）であり、限定出荷の要因としては「**他社品の影響**」によるものが**最多**であった。

## 1 医薬品全体の対応状況 ※1



### カテゴリ別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2024年9月 調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	84	7%	166	9%
長期収載品 ※	36	3%	118	6%
後発品	890	72%	1,057	58%
その他医薬品 ※	234	19%	481	26%
合計	1,244	100%	1,822	100%

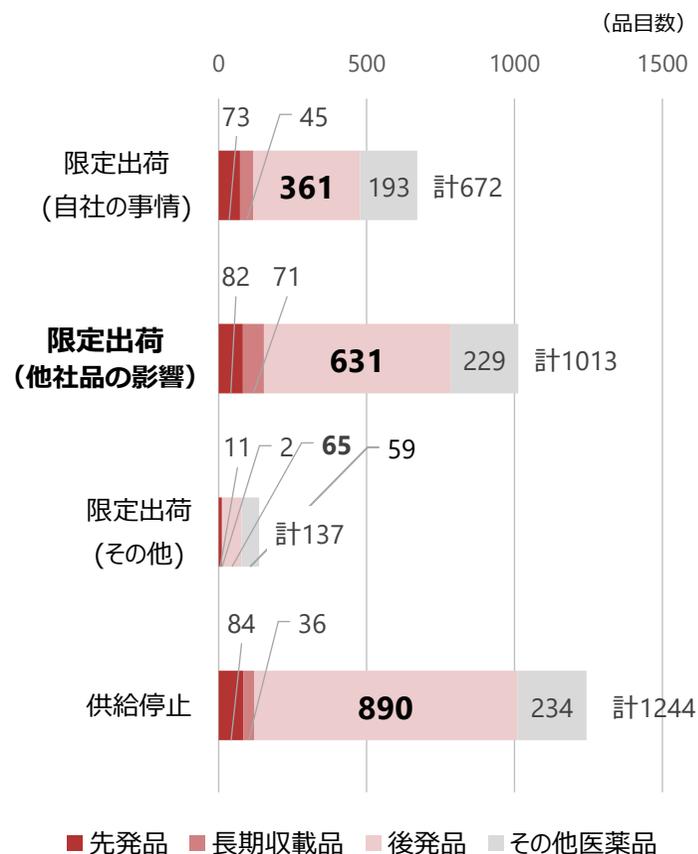
### カテゴリ別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2024年9月 調査結果	限定出荷			
	自社の事情	他社品の影響	その他	合計
先発品	73	82	11	166
	44%	49%	7%	100%
長期収載品 ※	45	71	2	118
	38%	60%	2%	100%
後発品	361	631	65	1,057
	34%	60%	6%	100%
その他医薬品 ※	193	229	59	481
	40%	48%	12%	100%
合計	672	1,013	137	1,822
	37%	56%	8%	100%

#### 項目の定義

- ※長期収載品：後発品のある先発品
- ※その他の医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

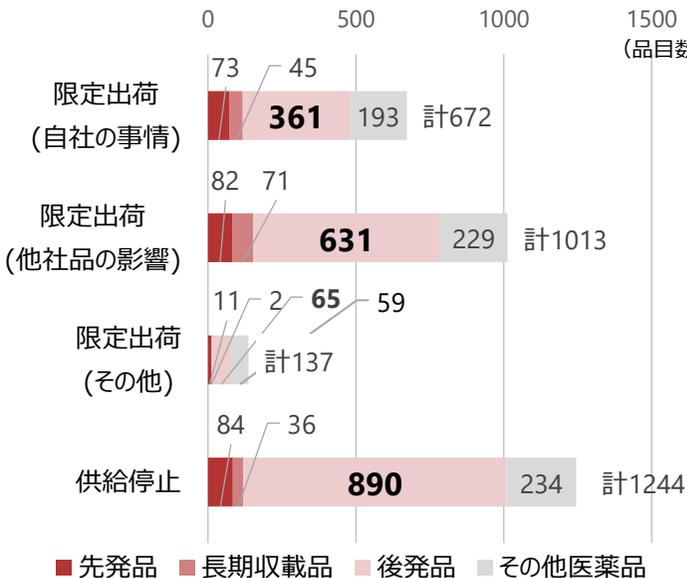
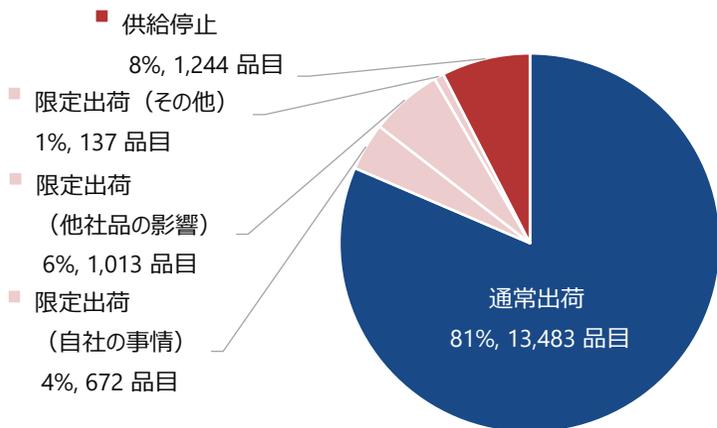
## 2 限定出荷・供給停止の内訳



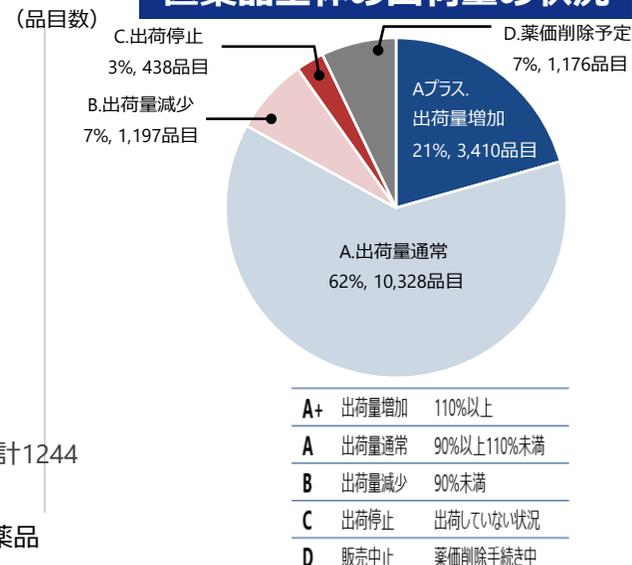
# 1 - 2 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和6年9月）

※薬価削除予定品目除外

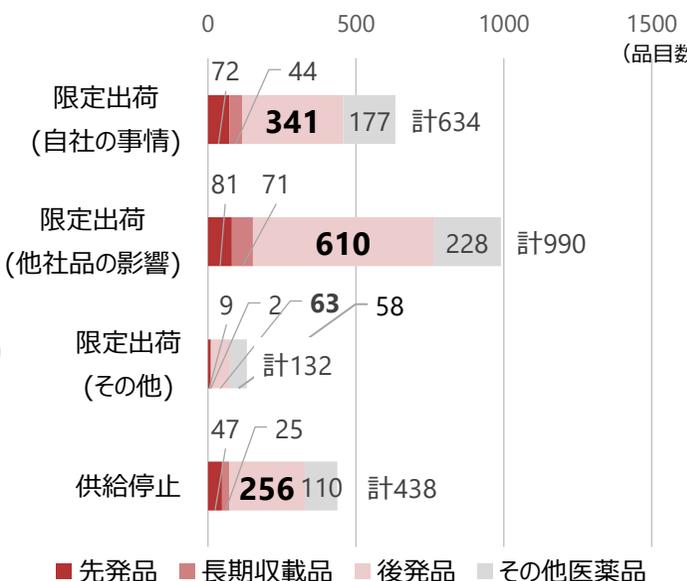
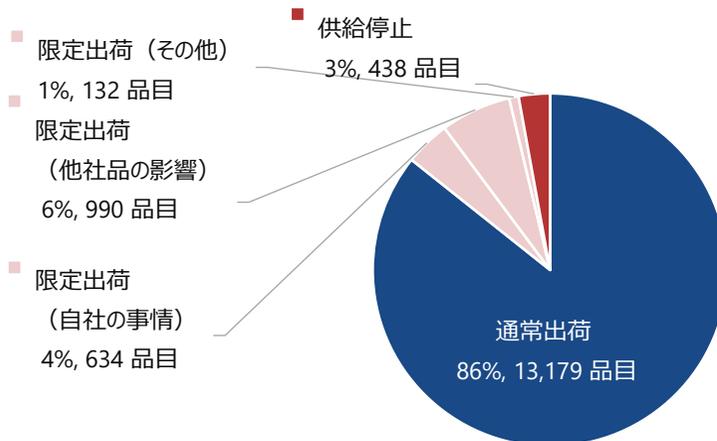
## 医薬品全体の対応状況



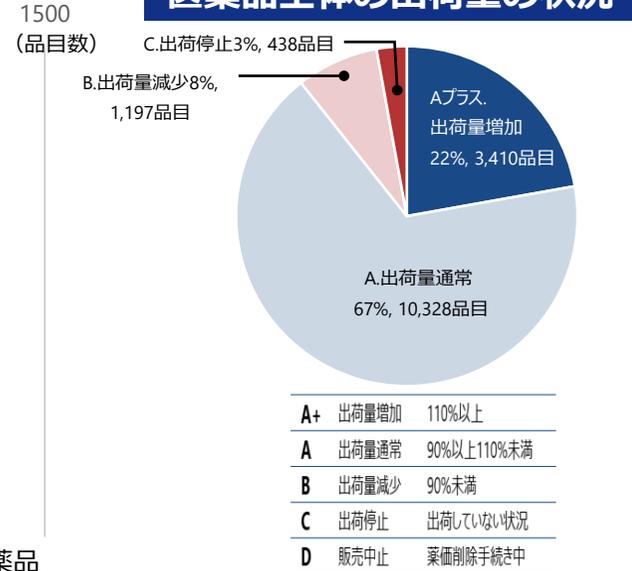
## 医薬品全体の出荷量の状況



## 医薬品全体の対応状況



## 医薬品全体の出荷量の状況



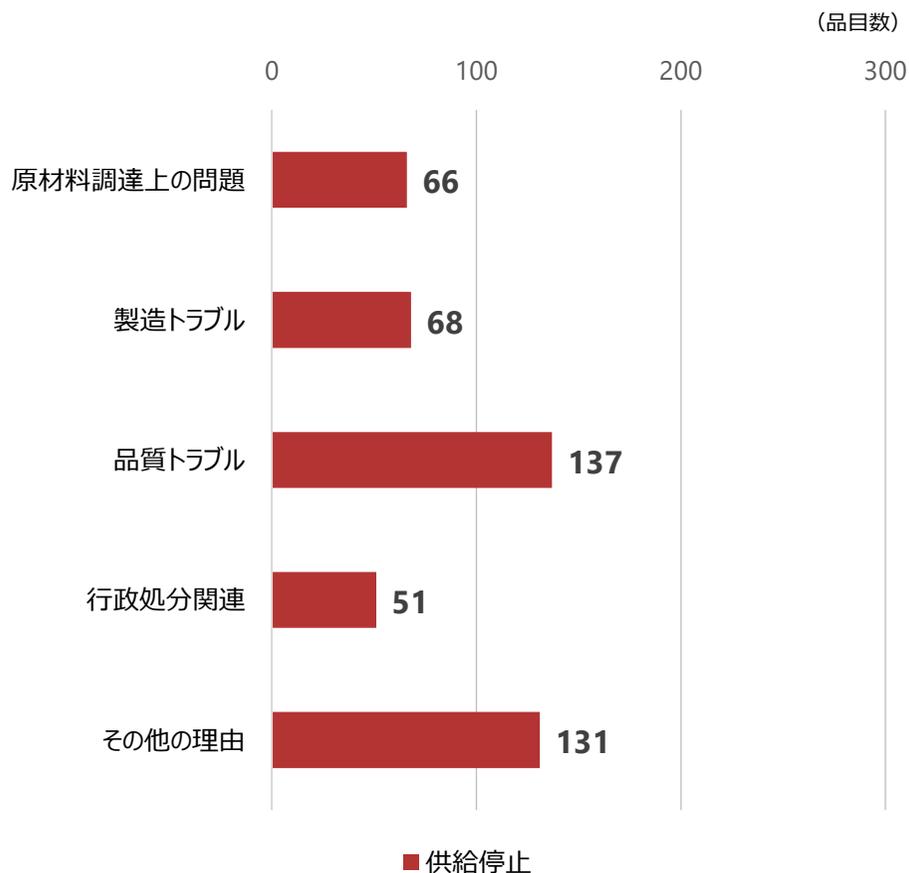
薬価削除予定品目含む

薬価削除予定品目除く

# 1-3 供給停止・限定出荷の理由（令和6年9月）

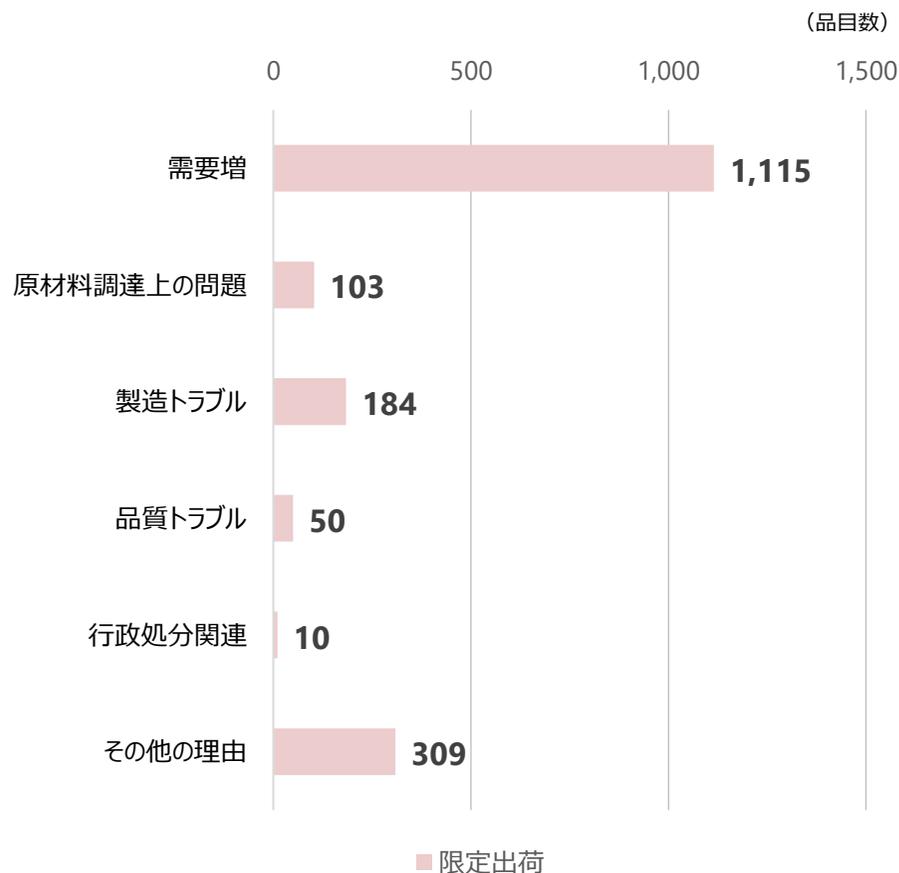
○ 供給停止1,244品目、限定出荷1,822品目について、供給停止・限定出荷の理由の回答を得た。供給停止の理由は「品質トラブル」が最も多く、限定出荷の理由は「需要増」が最多であった。

## 1 供給停止の理由 ※1



※1 薬価削除が理由である791品目は除く。

## 2 限定出荷の理由 ※2

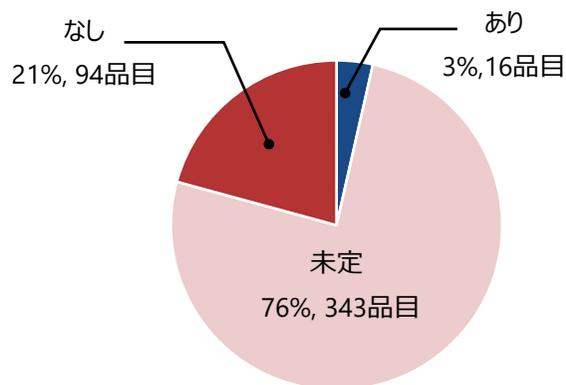


※2 薬価削除が理由である51品目は除く。

# 1 - 4 供給停止の解消見込み（令和6年9月時点）

- 供給停止1,244品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった。
- 供給停止解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「3カ月超」が最多であった。

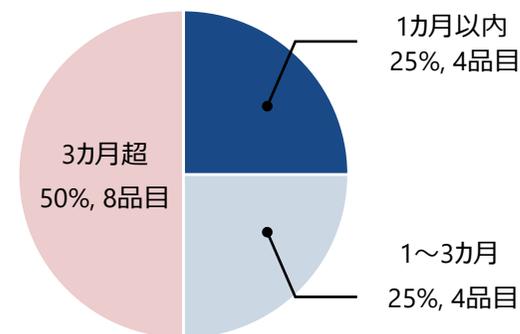
## 1 供給停止の解消見込み ※1



(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
原材料調達上の問題	4	57	5
製造トラブル	7	51	10
品質トラブル	4	125	8
行政処分関連	0	36	15
その他の理由	1	74	56
合計	16	343	94

## 2 供給停止の解消時期の見込み



(単位：品目)

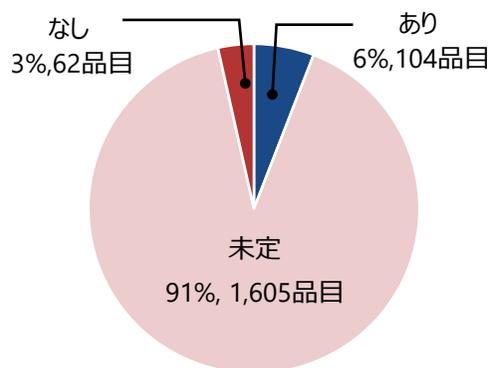
理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
原材料調達上の問題	1	0	3	0
製造トラブル	3	2	2	0
品質トラブル	0	1	3	0
行政処分関連	0	0	0	0
その他の理由	0	1	0	0
合計	4	4	8	0

※1 薬価削除が理由である791品目は除く。

# 1 - 5 限定出荷の解消見込み（令和6年9月時点）

- 限定出荷1,822品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった
- 限定出荷解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「1~3カ月」が最多であった。

## 1 限定出荷の解消見込み ※1

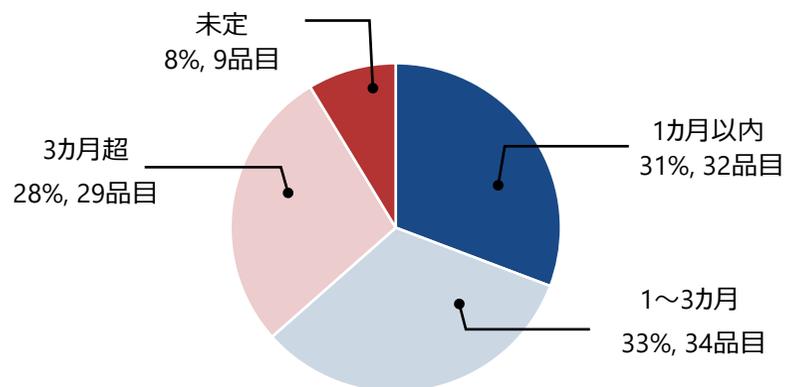


(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
需要増	65	1,029	21
原材料調達上の問題	3	90	10
製造トラブル	8	172	4
品質トラブル	3	46	1
行政処分関連	0	10	0
その他の理由	25	258	26
合計	104	1,605	62

※1 薬価削除が理由である51品目は除く。

## 2 限定出荷の解消時期の見込み



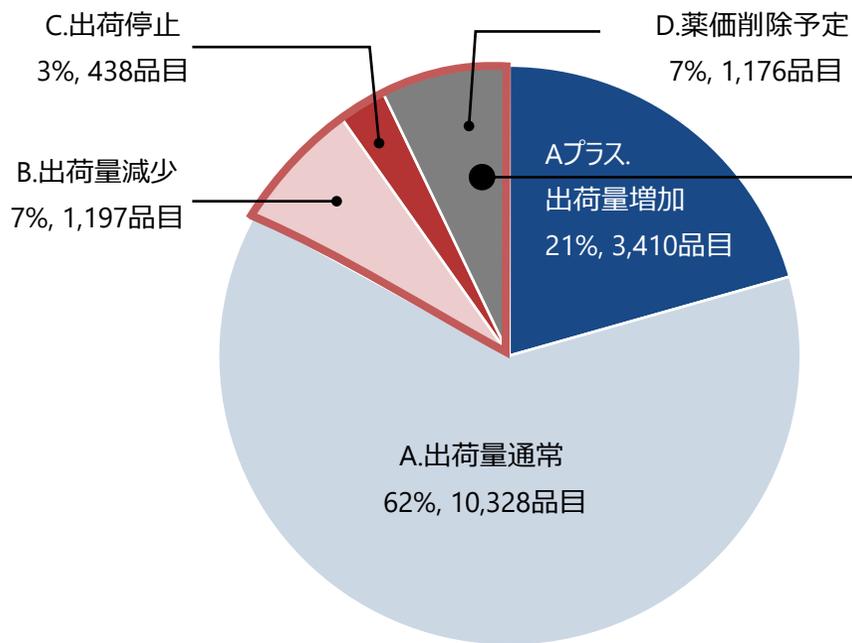
(単位：品目)

理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
需要増	22	25	10	8
原材料調達上の問題	1	0	2	0
製造トラブル	4	2	2	0
品質トラブル	2	1	0	0
行政処分関連	0	0	0	0
その他の理由	3	6	15	1
合計	32	34	29	9

## 2 製造販売業者の出荷量の状況—医薬品全体（令和6年9月）

- 製造販売業者の出荷量の状況については、調査対象17,357品目に対し、16,549品目の回答を得た。
- **通常出荷は合計83%、通常出荷以外の出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定が合計17%**であり、出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳としては、いずれも「後発品」が最多であった。

### 1 医薬品全体の出荷量の状況



<b>A+</b>	出荷量増加	110%以上
<b>A</b>	出荷量通常	90%以上110%未満
<b>B</b>	出荷量減少	90%未満
<b>C</b>	出荷停止	出荷していない状況
<b>D</b>	薬価削除予定	薬価削除手続き中

### 2 出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳

